



気象防災ワークショップを最上総合支庁で開催

最上地域の防災担当者を対象に、グループワークで大雨時の防災対応を疑似体験する「気象防災ワークショップ」を開催します。

気象庁では、地方公共団体の防災対応力の向上のため、防災担当の方々に、防災気象情報に基づく適切なタイミングでの防災体制の強化や避難に関する判断ポイントを学んでいただくことを目指して、グループワークで防災対応を疑似体験する「気象防災ワークショップ」の開催に取り組んでいます。

山形地方気象台では、山形県最上総合支庁と共催し、最上地域の市町村防災担当者を対象に、下記のとおり気象防災ワークショップを開催します。

※「気象防災ワークショップ」の概要は、以下のURLをご覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/ki-shou/now/jma-ws2/index.html>

記

1 日 時

令和5年5月18日（木） 13時10分から16時40分

※参加人数：10名

2 場 所

山形県最上総合支庁 5階講堂

なお、悪天候や災害発生のおそれがある場合など、急遽、開催を中止することがあります。

【取材に関する問い合わせ】

ワークショップの取材を希望する場合は、以下に問合せ下さい。

山形県最上総合支庁総務企画部総務課 防災安全室

防災安全室長補佐 富樫（電話：0233-29-1209）

ワークショップの内容に関する問合せ：山形地方気象台 防災気象官 畠山
電話 023-622-0632